

分野	専門分野			開講時期	2 年前期	
授業科目名	地域・在宅看護論 在宅看護概論			単位数	1単位	
				時間数	20時間	
講師名	阿部 美栄子	所属	一関西部地域包括支援センター	資格・免許	保健師免許 看護師免許 介護支援専門員 精神保健福祉士	
		職名	保健師			
講師名	鈴木 真弓	所属	岩手県立一関高等看護学院	資格・免許	看護師免許 助産師免許	
		職名	専任教員			
講師名	伊藤 由美子	所属	岩手県立磐井病院	資格・免許	看護師免許	
		職名	看護師			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
暮らしと暮らしが健康に与える影響を理解する						
教育目標との関連						
(1) 命の尊さや思いやりを基調に、人々と協和し、良い人間関係を築くことができる。						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(5) 看護師としての責務を自覚し、高い倫理観をもって看護を実践することができる。						
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、より良く生きることを支援できる。						
科目目標						
暮らしということを理解する						
支えあって生きることを理解する						
地域の生活環境が健康に与える影響を理解する						
地域在宅看護論の対象を理解する						
健康と暮らしを支える看護を理解する						
看護が提供される多様な場を理解する						
回	授業内容				講師	方法
1	地域における生活と健康				鈴木	講義
2	地域・在宅看護の基盤(生活と健康を支える地域・在宅看護)				鈴木	講義
3	地域・在宅看護の基盤（地域在宅看護の理念、変遷、倫理）①				鈴木	講義
4	地域・在宅看護の基盤（地域在宅看護の理念、変遷、倫理）②				鈴木	講義
5	地域・在宅看護を支えるしくみ（地域・在宅看護に関する制度）				阿部	講義
6	地域・在宅看護を支えるしくみ（地域包括ケアシステム、地域アセスメントとケアシステムづくり）				阿部	講義
7	地域・在宅看護を支えるしくみ（訪問看護の制度と機能）				阿部	講義
8	地域・在宅看護の個別支援（ケアマネジメント）				阿部	講義
9	地域・在宅看護のシステムづくり（健康づくりと疾病予防のシステム）				阿部	講義
10	地域・在宅看護の個別支援（療養移行支援）				伊藤	講義
受講上の注意					評価方法	筆記試験100点
使用するテキスト						
新体系 看護学全書 地域・在宅看護論 （メヂカルフレンド社）						
新体系 看護学全書 準拠 地域・在宅宅看護論まとめノート （メヂカルフレンド社）						
参考文献						